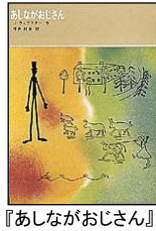


子どもの本入門講座2 「子どもの本を知る講座」(全6回)

【講師】大塚清美さん(富士宮子どもの本研究会)
【対象】子どもの本に関心のある方(初心者向け)
【日程】9/27、10/25、11/22、12/20、
1/17、2/7(すべて金曜日)
【時間】10:00~12:00
【場所】富士宮市役所6階 630 会議室
【定員】20名
【受講料】無料

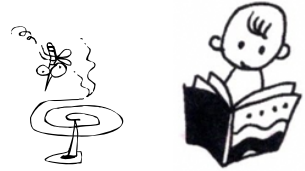


『あしながおじさん』

【申込み】7月16日(火)~
【託見】1歳以上5人まで、先着順 8/31 まで)
【受付】富士宮市教育委員会 社会教育課まで
電話(22-1186)または窓口へ
*詳しくはチラシをご覧ください。

「絵本とわらべうたの会」2024年度

8月はお休みです。
暑さに気を付けて
お過ごしください。



市民読書サポーターのいる日程 8月

市立中央 図書館 (10~12時)	3日(土)	10日(土)
	17日(土)	24日(土)
	31日(土)	

夏休みにおすすめの本の紹介

低学年	<p>はちうえは ぼくにまかせて ジーン・ジオン 作 マ・ガレット・ブイ・グレアム 絵 もりひさし 訳 ペンギン社</p>	<p>トミーは夏休みに、旅行する人たちの鉢植えを、1個1日2セントで預かることにした。家じゅう植木鉢でいっぱいになった。上手に世話をしたので、2週間もたつと、鉢植えの植物はどんどん伸びて家の中はジャングルになった。テレビを見てもジャングルの奥で映画を見ているようだし、お風呂に入っても森の小さな湖で泳いでいるようだ。ところがある日、トミーは植物がどんどん大きくなって家がばらばらとこわれる夢を見て……。</p>
中学年	<p>海へのあさ マックロスキー 文・絵 石井桃子 訳 岩波書店</p>	<p>朝、サリーが歯をみがこうとすると、歯が1本ぐらぐらしている。お母さんは、サリーが大きな子になったというしるしで、抜けた歯にお願いをすると願い事がかなうという。そして、ついに歯が抜けると、サリーは会う人ごとに口をあげて自慢する。歯が抜け代わる新しい経験にワクワクする子どもの気持ちが伝わってくる。紺一色で、のびやかに描かれた大判の絵本。</p>
高学年	<p>エーミールと探偵たち エーリヒ・ケストナー 作 高橋健二 訳 岩波書店</p>	<p>美容師のお母さんと二人で暮らすエーミールは、大切なお金をベルリンに住むおばあさんに届けるため、初めて一人で汽車に乗る。ところがうっかり眠ってしまい、あやしい山高帽の紳士にお金を盗まれ、あわてて追いかけて、見知らぬ駅で途中下車。次々に知り合った大勢の少年たちの知恵と力を借りて、みんなで追跡開始。痛快でユーモアたっぷり、つつい引き込まれてしまう探偵物語。</p>
中学生以上	<p>地下の洞穴の冒険 リチャード・チャーチ 作 大塚勇三 訳 岩波少年文庫</p>	<p>退屈な夏休みを過ごしていたジョンは、野原で偶然古い洞穴を発見する。冒険心で心がはずんだが、大事なのは準備だと考えて、秘密クラブの仲間5人で、周到な準備をして、洞穴の探検に出かける。プライドが高く、権威を示そうとするアラン、目立たないが周りをよく見るジョージなど、それぞれの個性がぶつかり合い、時には励まし合って少年たちは次々に起こる冒険へとひっぱられていく。</p>

裏面もご覧ください